

大学院ゼミ研究テーマ

井頭ゼミ

氏名	主・副	学年	研究テーマ
須田悠基	主	M1	言語哲学
山岸諒己	副	M2	「育児すること」に関する概念使用
若松孝佑	主	M2	メタ形而上学
徐子程	副	M2	言語哲学・意味理論・応用言語学
上田尚徳	副	D2	ヘーゲル
小倉翔	主	D4	分析哲学（認識論）／アプリアリな正当化
守博紀	副	D4	アドルノを通じた言語哲学・美学・倫理学
清水雄也	主	D5	社会科学における因果性

大河内ゼミ

氏名	主・副	学年	研究テーマ
神岡 秀治	主	M1	マルクス
北田智美	主	M2	ヘーゲル『精神現象学』における自己と承認
久富峻介	主	M2	ヘーゲル『精神現象学』「自己意識」について
竹田真澄	主	M2	マルクス
大和慶之	主	M2	ヘーゲル
牧田凌平	主	M2	マルクス

稲垣生真	主	M3	フッサール時間論
市川裕之	主	M3	ホネット
吉田尚生	主	M4	イエナ期ヘーゲル研究
生田目理恵	副	M4	アレント
小島雅史	主	D1	フッサール『危機』書における生世界概念と明証性
菊地賢	主	D1	マルクス
岩田健佑	主	D1	ヘーゲル「美学講義」について
堀永哲史	主	D1	ヘーゲル『大論理学』
太田浩之	主	D2	アダム・スミスにおける自然概念
上田尚徳	主	D2	ヘーゲル
岡崎佑香	主	D4	ニュートンとヘーゲル
岩井洋子	副	D4	ヘーゲル
真田美沙	主	D4	ヘーゲル
守博紀	副	D4	アドルノを通じた言語哲学・美学・倫理学
王燕敏	主	D5	承認論に基づく批判的教育理論の構築 -ホネット承認論の教育哲学への応用-
中島新	主	D5	シェリング自然哲学
岡崎龍	主	D5	ヘーゲルの主体形成論
額賀京介	副	D6	フロム
隅田聡一郎	副	D6	マルクス
瀬川真吾	主	D7	ドイツの生命倫理学
横山陸	主	D7	シェラーなど
塚越健司	主	D9	フーコー
色摩泰匡	副	D10	ヘーゲル

加藤ゼミ

氏名	主・副	学年	研究テーマ
金納 真優子	主	M1	ショーペンハウアーの意志論、自由意志
津田 栞里	主	M1	バウムガルテンにおける自由論
朴 俊炫	主	M1	服部宇之吉哲学
松井 美樹	主	M1	思惟する「私」と時間
遠藤 勝愛	主	M2	徳倫理学と政治哲学
高橋 萌	主	M2	ハンナ・アレントの政治哲学
久富 峻介	副	M2	ヘーゲル『精神現象学』の相互承認
青木 崇	主	D1	ハンナ・アレントの政治哲学

鄭 虹	主	D2	ルカーチにおける物象化
秋葉 峻介	主	D2	生命倫理学 (安楽死/尊厳死法制化)
那波 泰輔	副	D2	「戦争体験」の形成と変容
高木 駿	主	D4	カント美学における多元主義
魏 偉	主	D4	環境倫理学
王 燕敏	副	D5	承認論に基づく批判的教育理論の構築
横山 陸	副	D7	シェーラーなど
瀬川 真吾	副	D7	ドイツの生命倫理学

森村ゼミ

氏名	主・副	学年	研究テーマ
浜瀉茉莉	主	M1	18世紀イギリスのナショナリズム
吉田遥	主	M1	モーリス・バレスの思想
河淵悠希	副	M2	マケドニアにおけるナショナリズムの形成
庄沙智子	主	M2	18世紀フランス史
杉本諒	副	M2	ロシア民話絵本 (現在留学中 2017年4月～)
高橋駿仁	主	D2	碑文・文芸アカデミーとニコラ・フレレ (現在留学中 2017年秋～)
春山雄紀	副	D3	18世紀ボヘミアの社会政策
橋詰かすみ	主	D3	ルソーとジュネーヴ共和国
増永菜生	主	D3	ルネサンス期イタリアの人文主義と政治 (現在留学中 2017年秋～)
田中資太	副	D3	スペイン領ネーデルランドの教会改革 (現在留学中 2017年秋～)
萩田翔太郎	主	D3	19世紀初頭のイギリスの労働者文化